

山海經巫二つ女たちの
神事が気持ち良すぎる話



巫女になっても
よいものか……

既に清い体では
なくされてしま
ったのじゃがな

先生を神さまに
すればご奉仕も
問題ないのでは？

シュエリンは
天才なのじゃな

少し強引な
気が……



というわけじゃ
先生 いや……
妾たちの神――



ココナちゃんと
キレイキレイに
しますね♥

二人とももう
こんなおま○こ
とろけて……

ち違います！

これはせんせ……
神さまのおせーし
ですから……っ

あーん
あーん

ふふ

あーん
あーん

はっ
あーん

ん
ん

フッ
フッ

へっ
へっ

スチ
スチ

スチ
スチ

く
く

く
く

わー！
ドロドロ増えちゃ
いましたーっ

せっかく綺麗に
してるのに……

神さまでも
減点ですよ！

はむ
はむ

神さまあ……

おちんぼさまの
怒りを鎮めるには
どうしたら……

私……わから
なくて……

……
シュエリン
……

あーっ

悪い子だね
シュエリン……!

あーっ
あーっ

あはっ
んっ

あーっ

えへへっ♡
ごめんなさあい♡

なんのことか
わかりません♡

だそうじゃ

悪い子には罰が
必要じゃのう?

キサキ会長!?

そうですっ

この子は少し
生意気なところが
ありますから!

ココナちゃん
までっ!?

いっ!
あの……

えっ

うん

はい

はい



あー
おっきー……

私もご奉仕
しますね！

全力で神さま
を気持ち良く
しますので

あー

採点お願い
しますっ♡

は……
あー

あー
ん……



ちよっ
ココナちゃん
激し……っ

あ……

う……

ココナちゃん
って呼ばない
てください！

ぐりぐりしちゃ
いますよ！

うあ……それは
むしろ追加点……

ぐりゅっ

ぐりゅっ

む……



余韻の中
すまぬが……

ひん

また妻の膣内も

たっぷり味わって
くりやれ……♡

神に捧げた……

其方だけの
蜜壺じゃ♡

くぱあ

ひん
ひん

もう待ち
くたびれて——

カッ
おっと

……

くふっ♡

あふ

垂涎じゃ♡

キサキッ

んっ
んっ
んっ

ズッ
ズッ

ずっ
ずっ

んっ
んっ

んっ
んっ

んっ

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

はっ
あっ

キサキ……っ
そんな締めちや……
すぐでちやう……っ

おほっ
おほっ
おほっ

おほっ
おほっ
おほっ

おほっ
おほっ
おほっ

子宮がまた
其方の精を
味わいたいと
聞かぬ♡

緩めてほしくば
満足するまで
飲ませること
じゃな♡

神さま♡

ずいっ

私たちの
おま〇こも

おほっ
おほっ

おほっ
おほっ

どうぞ♡



またピュッピュ
しちゃうんですか？

キサキ会長が
ママになっ
ちゃいますよ♡

我慢せずとも
良いのか？

くふっ♡
膣内で返事を♡

…幸せじゃ♡

よいぞ♡
孕ませて
くりやれ♡

はっ♡
あっ♡

私たち三人
ともですよ♡

えへへっ♡
大好きです♡

あっ♡んっ♡

ちゅもちゅ♡

あん♡

んっ♡
あん♡

あ♡
ん♡

パチン♡
パチン♡
パチン♡
パチン♡

ちゅううううううう♡

私も……っ

大好きだよっ







あー……
気持ちいい……



おちんぼさま
まだお怒りです♡

鎮まるまで
続けますね♡
巫女としての
務めですから♡

すわわわん♡



しょうがない
みたいな
言い方して……

巫女の務め
だって……？

ブルブル



淫魔の務めの
間違いだらけ……っ

はぁい

グハッ

あゝ



鎮まらぬな♡

まだ……



そういえば

巫女さんである
必要はあったの
でしょうか？

先生の
嗜好じゃ

特技が合って
いるんですねっ

さすが
正妻さんです！

せ……

そうか……
正妻か……

◆正妻だ